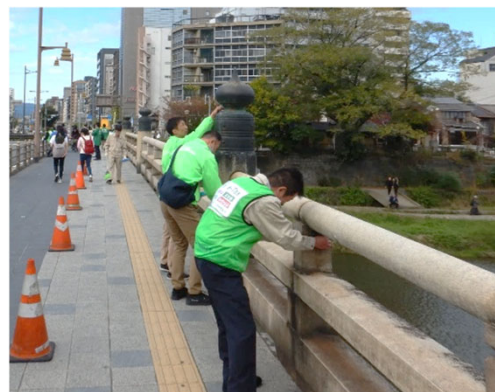


11月6日（木）に、公益社団法人下京納税協会と京都国道事務所との共催で、第11回目となる「五条大橋 橋洗い」を実施しました。

本年は下京納税協会だけでなく、納税協会京都ブロック青連協の方々も参加され、合計約80名の方に集まっていただき、歩道のゴミ拾いや草刈り、擬宝珠や高欄の清掃を行いました。

清掃後には京都国道事務所から鴨川に架かる橋の歴史についてご説明させていただき、皆様に大切なインフラについてさらに親しみを感じていただきました。



鴨川に架かる橋の歴史説明



活動ありがとうございました！



橋洗いのきっかけ・・・

東京日本橋界隈の地元有志の皆さんが、昭和43年に明治百年を記念して、江戸繁栄の象徴である東京日本橋を中心とした繁華街の発展を願って名橋「日本橋」保存会を設立し、当時の建設省東京国道工事事務所の協力のもと、橋の清掃を活動の中心に据えて始められたのが我が国最初の「橋洗い」です。

京都府内において、民官が協働で「橋洗い」を行うのは、平成27年の五条大橋が初めての試みでした。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所 管理第一課
〒600-8234 京都市下京区西洞院通塩小路下る南不動堂町808
TEL 075-354-8135（直）

